

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ふじみこども AC プロジェクト
事業主体 (連絡先)	ふじみこども AC プロジェクト 長野県諏訪郡富士見町落合 9976-8
事業区分	(3)教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,844,085 円 (うち支援金: 880,000 円)

事業内容

富士見町では子供たちができるスポーツの選択肢が少なく個人でのスポーツが少なかった。アーチェリー教室を開講、地域に新たなスポーツを提供することで楽しさ、将来の可能性を発掘する場の提供。28年度の自県国体に向けた活動も実施。

また、将来的な地域振興の活動も兼ねました。

- ・アーチェリー教室運営 通年(4~3月)

→会員 23名に到達

- ・地域民間施設を活用した合宿、講習会開催

→約 60名の参加

- ・体験会の実施



【集合写真】

【目標・ねらい】

- ① 教室会員 20名
- ② 講習会、合宿参加者 50名
- ③ 体験会 年間 300名

事業効果

- ① 支援金を活用し、備品の購入を進めることで大人数の教室、体験会に対応することができ活動の幅が広がりました。
- ② 本格活動1年目で会員が目標の20名を超えることができた。コロナ禍で活動が限られる中目標に到達することができたことは地域でも認知していただけたものと実感しております。少年団を20年続けている上田市でも30名ほどの会員であり、人口差など踏まえると1年で20名に到達したことは大きい成果を上げることができた。
- ③ 夏に合宿や講習会を実施、子供たちの関心が高かったとともに地域外からも集客ができ地域への貢献もできた。
- ④ 通常の教室の他、町からの依頼による一般向けのアーチェリー教室、体験会なども実施することができ募集開始から数日で定員に達するなど地域の関心が高かったこと、地域へのアピールも効果的に出来ていたと実感。

※自己評価【B】

【理由】

- ・教室会員が目標の20名を超え23名に到達
- ・講習会、合宿参加者目標値50名を超え約60名の参加

今後の取り組み

・子供も教室の拡大に必要な教室運営スタッフ増員のため社会人向けのクラブを新設、子供の教室へのボランティアの募集を募り活動をより拡大することを目標としていきたい。

国体に向けた強化の一環として町に県大会の誘致を行い会員も参加、実際の試合の雰囲気を感じてもらおうとともに富士見町がアーチェリーに適している場所だと知ってもらう機会を設け継続した大会、合宿が実施できるように展開していきたい。

そのためにも今年度協力いただいた富士見高原リゾート中心に企業との提携を強めこれまでにないアーチェリーの催しを検討していきたい。(レジャーとしてのアーチェリー産業)

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある